

アーカイブズと戦争

～記録と資料が語る平和への道～

講師：吉田 裕さん

(東京大空襲・戦災資料センター館長、
歴史学者)

ネットワーク・市民アーカイブの11周年記念講演会は、東京大空襲・戦災資料センター館長の吉田裕さんをお迎えして開催します。

2002年開館の東京大空襲・戦災資料センターは、国立民営の施設として、散逸しかねない戦時資料や空襲にまつわる人々の記憶を集め、記録し続けています。同時に講座や実習など、さまざまな方法で次世代に戦争体験をつなぐよう実践しています。また吉田さんは、アジア・太平洋戦争の歴史を探究する研究者として、特に兵士への視点から戦争の現実について多くの著作を発表されてきました。不幸にも戦争や軍事力が身近なものとなり、「新しい戦前」といった言葉が聞こえてくる今、私たちは過去の経験をいかにして平和への道に活かすことができるのでしょうか。

市民活動資料室「市民アーカイブ多摩」は2000を超えるミニコミを収集・公開していますが、そこには戦争・平和関係も多く含まれます。

「想像力を鍛える場」(吉田裕さん)として、資料館や市民活動資料はどのような可能性をもっているのか、一緒に考えましょう。

皆様のご参加、お待ちしております。



申込み優先
先着75人
資料代
500円
(会員無料)

2025年 **6月8日** (日) 午後**2時**～**4時30分** (開室1時30分)

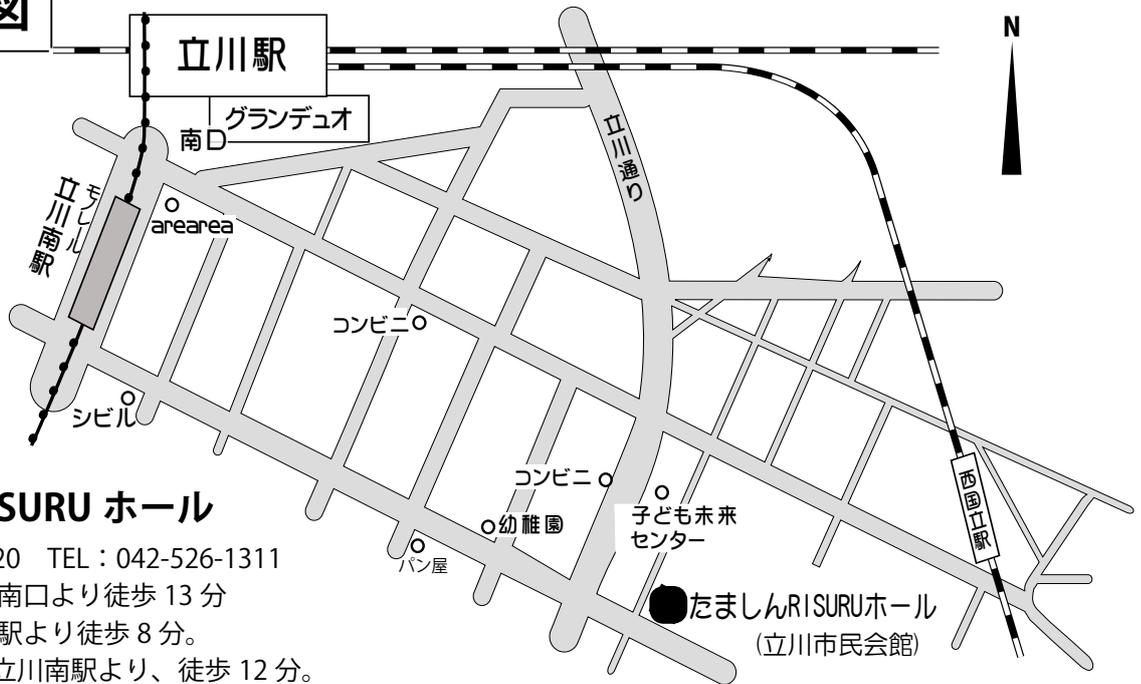
会場：**たましん RISURU ホール** (立川市民会館) 5階 第1会議室
(立川駅南口歩12分・西国立駅歩8分、裏面に地図)

主催・申込み先：**ネットワーク・市民アーカイブ**

tel&fax: **042-396-2430**

E-mail: info@archive-tama.sakura.ne.jp <http://www.c-archive.jp/>

会場案内図



たましん RISURU ホール

立川市錦町 3-3-20 TEL : 042-526-1311

JR 中央線立川駅南口より徒歩 13 分

JR 南武線西国立駅より徒歩 8 分。

多摩モノレール立川南駅より、徒歩 12 分。

講師：よしだ・ゆたかさん

1954 年生まれ。東京大空襲・戦災資料センター館長。一橋大学名誉教授。日本近現代軍事史、日本近現代政治史を専攻。

主な著書：『昭和天皇の終戦史』（1992）、『日本人の戦争観』（1995）、『現代歴史学と戦争責任』（1997）、『日本の軍隊』（2002）、『アジア・太平洋戦争』（2007）、『兵士たちの戦後史』（2011）、『現代歴史学と軍事史研究』（2012）、『日本軍兵士—アジア・太平洋戦争の現実』（2018、アジア・太平洋賞特別賞、新書大賞 2019 を受賞）、『続・日本軍兵士—帝国陸海軍の現実』（2025）ほか。

東京大空襲・戦災資料センター

開館日時：火～日曜日 10:30～16:00

休館日：月曜（休日の場合翌日）3/9-10 は開館

入館料：300 円、中・高生 200 円、小学生 100 円

所在地：東京都江東区北砂 1 丁目 5-49

アクセス：住吉駅、西大島駅から徒歩 20 分 ほか

TEL : 03-5857-5631

FAX : 03-5683-3326

<https://tokyo-sensai.net/>

市民活動資料室「市民アーカイブ多摩」ご案内

- ・開館日：毎週水曜日、第 2・4 土曜日（年末年始と 8 月中旬は休館）
- ・開館時間：午後 1 時～4 時 ・入館カンパ：100 円～
- ・所在地：東京都立川市幸町 5-96-7（多摩モノレール、西武線「玉川上水駅」南口徒歩 10 分）
- ・電話 & fax : 042-536-5535（開館中のみ）
- ・見られる資料：市民団体や個人が発行しているミニコミ（通信や会報など）2000 タイトルほか
- ・ホームページにミニコミのタイトル、発行団体を掲載。<http://www.c-archive.jp/>
- ・運営：ネットワーク・市民アーカイブ